

令和元年度
教育課程研究指定事業 研究協議会



発表校: 宮崎県立都城商業高等学校

宮崎県 都城市 三股町



学校紹介



校訓
進取敢為 友愛奉仕 自律礼讓

学校経営
自信と誇り、高い志を持つ自立した経済人の育成を目指し、地域および県民の負託にこたえる学校の創造

- 本校の特色
- ① 創立115年の伝統校
 - ② 進学も就職も強い学校
 - ③ 次の自分と出会う学校
二学期制を導入

【商業科】80名
商業の各分野に関する専門的な内容を幅広く学習する学科で、ビジネスの諸活動を合理的に処理するために必要な知識・技術を習得します。



【会計科】40名
簿記会計及び財務に関して、専門的に学ぶ学科で、簿記会計を中心に経営管理や会計情報の利用、財務処理等に必要な知識・技術を習得します。



【経営情報科】40名
高度情報社会におけるリーダー的人材、及び企業経営に必要な情報を提供できる人材を目指して、情報関連機器を活用しながら、ビジネスの諸活動に必要な知識・技術を習得します。



商業高校ならではの活動
「地域経済活性化」
・コマースウル都商(販売実習)
・クーポンマガジン「みるく」発行
・商品開発(都城ほんち市出店)
・高齢者クラブとの協同活動など
【コマースウル都商の様子】



学校紹介

H30年度

進路

- ・進学6割
- ・就職4割
(都域管内)

資格取得

- ・全商主催3種目60名
- ・日商簿記検定
- ・ITパスポート、基本情報など

部活動
(県優勝)

- ・女子バレー
- ・男子ソフトテニス
- ・卓球
- ・吹奏楽部
- ・簿記部 など

はじめに

平成30年度、31年度(令和元年度) 教育課程研究指定校【商業】

研究主題

学習指導要領を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」の実践における、指導と評価の一体化に向けた研究
～地方創生時代を生き抜く力を育むための商業教育の在り方～

1年 マーケティング
商業科82名

・「主体的・対話的で深い学び」における教材開発や評価の工夫改善の研究

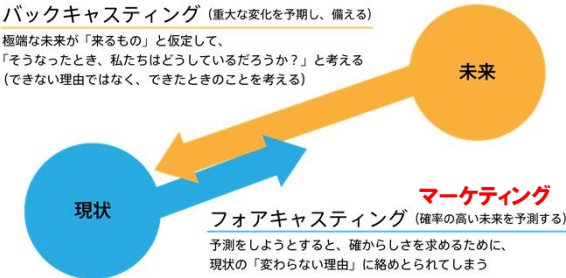
3年 課題研究
(フューチャーセンター班)
9名

・対話を通じた多様な人々と協働しながら、新たな価値を創造し問題の発見や解決につなげる学習活動及び評価の工夫改善の研究

地方創生時代を生き抜くための商業教育の研究

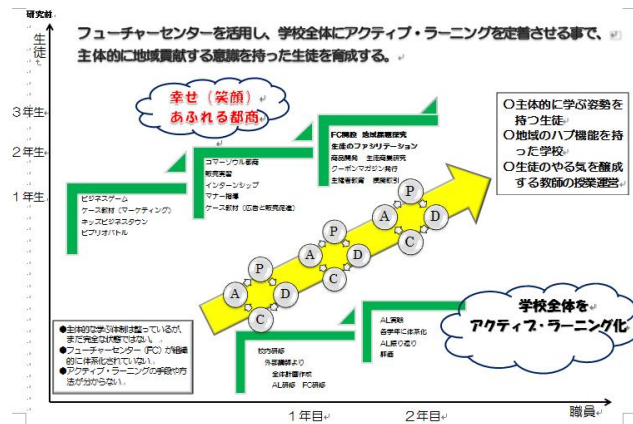
未来思考 課題研究 フューチャーセンター班

バックキャスティング (重大な変化を予測し、備える)
極端な未来が「来るもの」と仮定して、「そうなったとき、私たちはどうしているだろうか?」と考える(できない理由ではなく、できたときのことを考える)

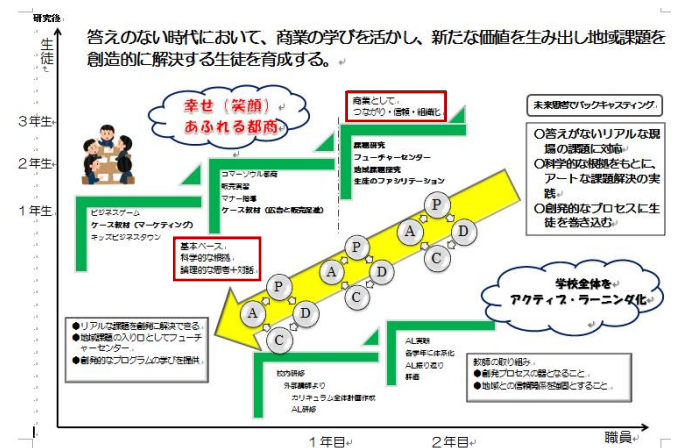


出所 OUR FUTURES 一部改変

地方創生時代を生き抜くための商業教育【研究前】



地方創生時代を生き抜くための商業教育【研究後】



1年「マーケティング」

9

1年「マーケティング」 資質・能力

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行う事などを通して、マーケティングに必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) マーケティングについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) マーケティングに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、マーケティングに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

新学習指導要領 商業 解説

10

1年「マーケティング」 生徒の変容アンケート調査(研究前)

- ・知的好奇心→資質・能力(1)の部分
- ・課題解決力→資質・能力(2)の部分
- ・チームワーク力→資質・能力(3)の部分

11

1年商業科における課題

- 「地域に対する理解」
- 「課題解決能力(発想力を含む)」



科目「マーケティング」における育成すべき人物像



課題や学校の教育目標等と関連付けて設定

12

科目「マーケティング」を通して育成する人物像

マーケティングを通して自ら情報を集め、分析・判断し、それを表現する力を育み、主体的に地域に携わることができる経済人の育成

1年

マーケティング

「主体的・対話的で深い学び」における教材開発や評価の工夫改善の研究
 ・単元のまとまりで1～2回実施(知識を教えた上で実施5コマ程)

ケーススタディ	知識構成型 ジグソー法	授業ディベート (パブリックディベート)
<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業 ・都城市の課題「人口減少」 	<ul style="list-style-type: none"> ・購買心理 ・宮崎県観光統計 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業

新学習指導要領解説【商業】 マーケティング(一部抜粋)
 内容の取扱い

・具体的な事例を取り上げ、ケーススタディやディベートなどにより、ビジネスに関わる様々な立場に立って、妥当性と課題などの視点から、市場の動向やマーケティングに関する理論などと関連付けて分析し、考察や討論を行う学習活動を取り入れることが大切である。

・マーケティングに関する具体的な課題を設定し、科学的な根拠に基づいて、マーケティング計画を立案して提案などを行う学習活動を通して、マーケティングに適切に取り組むことができるようにすること。

ケース教材の開発

ケース教材開発

・地域企業におけるケース教材の開発を行い、マーケティングにおける課題解決能力を培う学習活動を充実させる。

1	有限会社 宮崎上水園	三股町	講話及び質問会議 ケース
2	ヤマエ食品工業株式会社	都城市	企業訪問 ケース
3	宮崎高砂工業株式会社	都城市	講話及びミラクルワードカード
4	都城北諸清掃公社	都城市	講話
5	栗山ノーサン株式会社	都城市	講話、PBL
6	外山木材株式会社	都城市	DVD、ケース
7	有限会社 一平	宮崎市高岡町	パブリックディベート

地元企業への協力依頼

- ・都城市役所 総合政策課 商工政策課
- ↓
- ・経済団体等に呼び掛け
- ↓
- ・チラシを見た企業が本校へ連絡

協賛企業 大募集!

都城市立商業高等学校

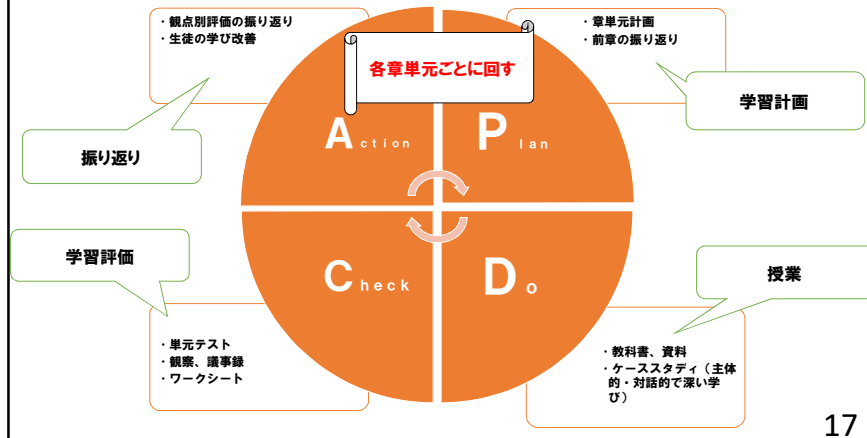
都城市立商業高等学校は企業の協力を求めています！
 「マーケティング」の授業に、協力していただける企業を探しています。
 「現地調査」、「消費行動」、「販売計画」、「販出計画」などのマーケティングに関する授業内容に、教材ケースとして企業を紹介、授業に活用させていただきます。

企業様へのメリット
 ・地元企業の活躍を支援し、地域に貢献していただくチャンス
 ・地元企業に貢献したい生徒が活躍できるチャンス
 ・新商品の開発につながるチャンス
 ・全国の商業高校へ広く情報発信のチャンス など

年度	9月	10月	11月	12月	1～3月
2019年度	企業訪問	行先不明	教材提供	教材提供	教材提供
協力企業	都城市役所	企業訪問	教材提供	企業	企業
2019年度	企業訪問	企業訪問	教材提供	教材提供	教材提供
協力企業	都城市役所	教材提供	教材提供	教材提供	教材提供

お問い合わせ先
 宮崎県立都城市立商業高等学校 0914-2010 生徒支援課 生徒指導係 佐藤 啓一
 電話 0914-2010-1000

科目「マーケティング」の各章単元PDCAサイクル



科目「マーケティング」の各章単元の授業内容

時	内容	学習活動	手立て	学習評価	重み
2	教科書	教科書に即したプリント	穴埋めとその活用	知識・技術	
1	単元テスト	評価テスト+本校独自（実教出版）	テストの日程を事前提示	知識・技術	40%
4	主体的・対話的で深い学び	ケーススタディ	個人活動・グループ活動等	・思考・判断・表現	30%
		パブリックディベート ディベート 知識構成型ジグソー法 プロジェクト学習型	さまざまな対話手法 ビジネスフレームワーク	・主体的に学習に取り組む態度	30%

※時間は平均 各章によって時間数は異なる

18

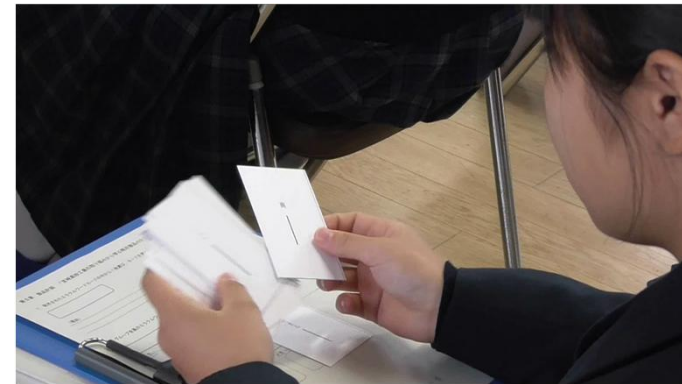
ケース教材 第5章製品計画 プロジェクト学習【事例】

時間	内容
1	宮崎高砂工業株式会社 代表取締役社長 講話
2	※ミラクルワードカード アイデア拡散
3	グループ学習 5W1H
4	コンセプトシート記入
5	各班に1名ずつ集まりプレゼンテーション
6	相互評価 自己評価 振り返り

※ミラクルワードカード
生徒分印刷 教材として特別に許可申請
出所 電通

19

ケース教材 授業の様子 ミラクルワードカード



※ミラクルワードカード
生徒分印刷 教材として特別に許可申請
出所 電通

20

1年「マーケティング」 観点別学習状況による評価

21

観点別学習状況の評価の考え方(H31児童生徒の学習評価の在り方について(報告)を受けて)

- **よりよく学ぼうと意欲をもって学習に取り組む**
(評価の意味、優劣を付けるものではない、生徒の実態に応じて)
- 各章単元ごとに、3観点で「A十分満足できる」「Bおおむね満足できる」「C努力を要する」を付け評価
(知識・技術)(思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度)
- 評価のタイミングは**単元のまとまりごと**
(記録に**労力を奪われることのない**ようにする)
- 各章単元ごとに、**生徒へフィードバック**させる
(次の章単元の学びへ向かわせる)
- マーケティング担当者を開き、評価の方針を**教師間で共有**
(ルーブリック評価等)

22

生徒指導要録(参考様式)観点別学習状況

様式2 (指導に関する記録)

生徒氏名		学 校 名		区分	学年	1	2	3	4	
				北一宮市						
				整理番号						
各 教 科 ・ 科 目 等 の 学 習 の 記 録										
各教科・科目等	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		備 考	
	学級評 定	単元 別定	学級評 定	単元 別定	学級評 定	単元 別定	学級評 定	単元 別定		
国語										
現代の国語										
語										
歴史										
地理										
公民										
数学										
理科										
理科										
体育										
保健										
芸術										
音楽										
美術										
英語										
各教科に共通する各教科・科目										

文部科学省 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について(通知) 生徒指導要録(参考様式)より

23

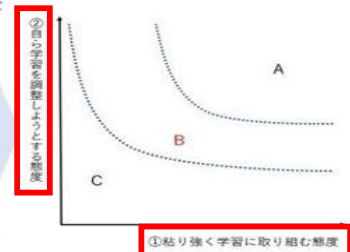
主体的に学習に取り組む態度 学習評価

「主体的に学習に取り組む態度」の評価のイメージ

児童生徒の学習評価の在り方について(これまでの議論の整理について)において

○ 「主体的に学習に取り組む態度」の評価については、「①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとしている側面と、②①の粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている側面という二つの側面が求められる。」とされている。

○ これら①②の姿は実際の教科等の学びの中では別々ではなく相互に関わり合いながら立ち現れるものと考えられる。例えば、自らの学習を全く調整しようとせず粘り強く取り組み続ける姿や、粘り強さが全くない中で自らの学習を調整する姿は一般的ではない。



- ①の側面・・・観察(座席表を観察シートへ)、議事録(シート)
- ②の側面・・・授業プリントを総合的に見取る(振り返り)

H31児童生徒の学習評価の在り方について(報告)p12

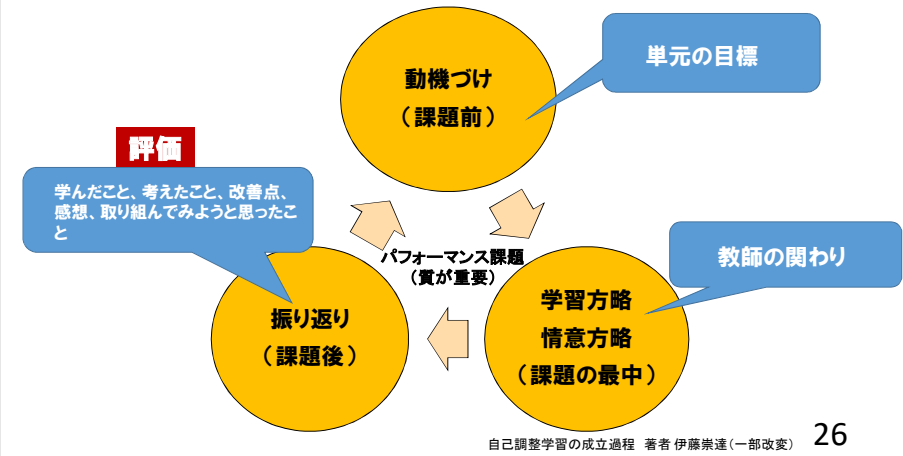
24

主体的に学習に取り組む態度 ①の側面「観察評価」授業の様子



25

主体的に学習に取り組む態度 ②の側面「学習の調整」



主体的に学習に取り組む態度 ②の側面「学習の調整」B評価

第2章 市場調査 観光統計

例 消費者調査(市場調査)「観光消費額(全国との比較)」「観光入込客数(全国との比較)」「観光消費額(全国との比較)」「観光消費額(全国との比較)」

強み Strength	弱み Weakness
・広い地域 ・観光消費額が多い ・観光消費額が多い	・観光消費額が少ない ・観光消費額が少ない
機会 Opportunity	脅威 Threat
・観光消費額が多い ・観光消費額が多い	・観光消費額が少ない ・観光消費額が少ない

課題1: 上記の強みや弱み、機会や脅威を参考に、どのような観光地がありますか。自分で調べてみよう。

観光地の強みや弱み、機会や脅威を参考に、どのような観光地がありますか。自分で調べてみよう。

観光地の強みや弱み、機会や脅威を参考に、どのような観光地がありますか。自分で調べてみよう。

観光地の強みや弱み、機会や脅威を参考に、どのような観光地がありますか。自分で調べてみよう。

評価(5点) 評価(5点)

A B

27

主体的に学習に取り組む態度 ②の側面「学習の調整」A評価

第2章 市場調査 観光統計

例 消費者調査(市場調査)「観光消費額(全国との比較)」「観光入込客数(全国との比較)」「観光消費額(全国との比較)」「観光消費額(全国との比較)」

強み Strength	弱み Weakness
・観光消費額が多い ・観光消費額が多い	・観光消費額が少ない ・観光消費額が少ない
機会 Opportunity	脅威 Threat
・観光消費額が多い ・観光消費額が多い	・観光消費額が少ない ・観光消費額が少ない

課題1: 上記の強みや弱み、機会や脅威を参考に、どのような観光地がありますか。自分で調べてみよう。

観光地の強みや弱み、機会や脅威を参考に、どのような観光地がありますか。自分で調べてみよう。

観光地の強みや弱み、機会や脅威を参考に、どのような観光地がありますか。自分で調べてみよう。

観光地の強みや弱み、機会や脅威を参考に、どのような観光地がありますか。自分で調べてみよう。

観光地の強みや弱み、機会や脅威を参考に、どのような観光地がありますか。自分で調べてみよう。

評価(5点) 評価(5点)

A A

28

主体的に学習に取り組む態度 ②の側面「学習の調整」「評価C」の生徒

中場評価 観光統計

15.9

強み Strength	弱み Weakness
観光中心	観光客の減少 日割りの減少
機会 Opportunity	課題 Threat
自然の豊か	いっけい 大規模な観光客の減少

上記内容から学んでみよう。どのような結果がありますか。自分で調べてみよう。
② 意
この場所がたてこたえる

問 各チームは観光業界の経営者の視点から1年以内に実現しようとする方を考えよう。
各チームは、実現可能性が高いものを選び、その実現のためにマーケティングで学んだ内容を活用し、具体的な計画を立てよう。

各チームの計画について発表し、互いに意見を述べよう。
各チームの計画について発表し、互いに意見を述べよう。
1チームが発表した計画について、他のチームから意見を述べよう。
発表した計画について、他のチームから意見を述べよう。
発表した計画について、他のチームから意見を述べよう。

授業の振り返り 学んだことや感想を記入しよう。
発表や意見交換に役立ったことがあることかた。いってこともあればあるかもしれない。

Cの生徒の手立てが必要

評価 (5点)	評価 (5点)
C	B

29

主体的に学習に取り組む態度 ②の側面「学習の調整」C→Bへ

第5章 製品計画 「宮崎高砂工業の取り組みから学ぶ既習製品の有用性の関係」 No.4
振り返りシート

1. 振り返りの取り組みを振り返り自分の評価にチェック (○) を入れてスコアをつけよう。

宮崎高砂工業課題	よくできた (15点)	まあまあ (10点)	あまり (5点)
学習意欲の向上	○		
グループワーク		○	
発表シート作成			○
発表		○	

合計 40点

2. 振り返りシートを振り返り、学んだこと、できるようになったことについて記入しよう。
自分の学習した内容について振り返り、学んだこと、できるようになったことについて記入しよう。
自分の学習した内容について振り返り、学んだこと、できるようになったことについて記入しよう。

3. 振り返りの取り組みや振り返りシートを振り返り、今後、改善したいことについて記入しよう。
振り返りの取り組みや振り返りシートを振り返り、今後、改善したいことについて記入しよう。
振り返りの取り組みや振り返りシートを振り返り、今後、改善したいことについて記入しよう。

振り返り 学んだことや感想を記入しよう。
発表や意見交換に役立ったことがあることかた。いってこともあればあるかもしれない。

B

30

主体的に学習に取り組む態度 ①②の側面ルーブリック

第5章 製品計画 宮崎高砂工業プロジェクト学習 ルーブリック評価

評価項目	評価方法	A (15)	B (10)	C (5)
		十分に満足できる。	おおむね満足できる。	努力を要する。
【主体的な学習に取り組む態度】	観察 NO.2	5W1Hマップの作成にあたって、建設的な発言を行うことができ、他のメンバーに対しても配慮し、課題達成に大いに貢献することができる。	5W1Hマップの作成にあたって、話し合いに参加し、意見を整理し関連付けたりして発言でき、課題達成に貢献することができる。	5W1Hマップの作成にあたって、話し合いに参加しているものの、意見を言うことができない。 (グループの意見を参考にしながら、提案することの大切さに気付かせる。)
	内容 NO.4	企画の実施に関心を持って取り組み、課題を創造的に解決する力を身につけようとしている。 他者の意見や助言などを踏まえて活動を振り返り、新たな課題を発見し、改善を図ろうとしている。	課題解決に責任を持って取り組み、他者の意見や助言を踏まえて活動を振り返り、改善を図ろうとしている。	課題解決に取り組もうとしている。他者の意見や助言から改善点を見つけて出すことができない。 (これまでのプリントを振り返り意見を踏まえて助言を与える。)

31

思考・判断・表現

- ワークシート
(例)経営者の視点から考えよう
(例)これまで学んだマーケティング手法を用いて考えよう
(例)どのように改善したか など
- ポートフォリオ
ファイル・・・資料収集力、資料活用力

32

知識・技術

・単元テスト(記号選択、記述式)

確認テストや評価テストを活用・・・企業の教材→実教出版

生徒同士相互採点を行ない、教師が確認→労力に追われない採点

単元における評価

1章 単元の観点別評価表
 ※「観点別学習状況の評価」は、【A:十分満足できる B:おおむね満足できる C:努力を要する】の3段階

1	2	観点		主体		思・判・表		知識・技術		観点別学習状況			100	5段階		
		得点	15	15	15	15	40	主体的に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技術	総括評価	単元における評価				
3	4	観	15	15	15	15	40	単元的に	主体的に	知識・技	100	5段階				
5	6	点	上水園	学習の	学習後	学習後	体系的・	単元にお	主体的に	知識・技	100	5段階				
7	8		園学	粘り強	STP	4P	系統的に	ける評	取り組	術						
9	10		び	さ			に理	備	む態							
11	12															
13	14															
15	16															
17	18		WS	WS	WS	WS	単元テ									
19	20	評					スト									
21	22	価														
23	24	方														
25	26	法														
27	28	号	氏名								累計	評定				
29	30			10	10	20	10	10	20	76	30	B	B	B	70	4
31	32			15	15	30	10	10	20	94	38	A	B	A	88	5
33	34			10	10	20	10	10	20	78	31	B	B	B	71	4
				15	10	25	10	10	20	72	29	A	B	B	74	4
				10	5	15	10	10	20	68	25	B	B	A	70	4

単元ごとの評価(生徒個票) フィードバック

3	章	観点		主体		思・判・表		知識・技術		観点別学習状況			100	5段階	特記事項	
		得点	20	10	15	15	44	主体的に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技術	総括評価	単元における評価				
		観	20	10	15	15	44	主体的に	主体的に	知識・技	100	5段階				
		点														
		評														
		価														
		方														
		法														
		号	氏名	姓	姓	姓	姓	姓	姓	姓	姓	姓	姓	姓	個人内	
				15	10	25	10	10	20	81	32	A	B	B	77	4

単元の評価から、自らの課題や反省点、次への学びにどのようにつなげていきたいですか。
 前回よりも、評価は上がったので、良かったです。単元テストも、前よりできるようになったので、自信が持てるようになった。また、授業中も積極的に発言できるようになりました。自分自身、授業中に積極的に発言できるようになりました。自分自身、授業中に積極的に発言できるようになりました。

観点別学習状況(期末評価)

前期期末 観点別評価表 総括
 ※【A:十分満足できる B:おおむね満足できる C:努力を要する】の3段階

1	2	観点		主体		思・判・表		知識・技術		観点別学習状況			100	5段階		
		得点	15	15	15	15	40	主体的に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技術	総括評価	単元における評価				
3	4	観	15	15	15	15	40	単元的に	主体的に	知識・技	100	5段階				
5	6	点						単元にお	主体的に	知識・技	100	5段階				
7	8							ける評	取り組	術						
9	10															
11	12															
13	14															
15	16															
17	18															
19	20	評														
21	22	価														
23	24	方														
25	26	法														
27	28	号	氏名								累計	評定				
29	30			20	25	27	10	10	20	72	27	A	B	A	72	4
31	32			27	29	35	10	10	20	91	35	A	A	A	91	5
33	34			22	25	29	10	10	20	75	28	B	B	B	75	4
				23	23	23	10	10	20	74	23	B	B	B	74	4
				25	25	25	10	10	20	75	25	B	B	A	75	4

○成果●課題（知識・技術）

○単元テストについて

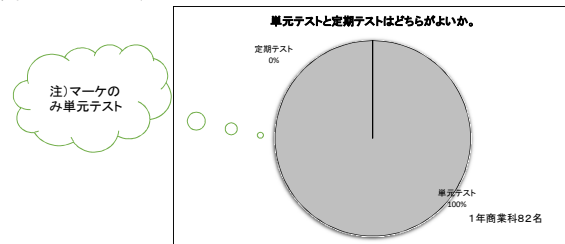
単元について改めて理解することができる

学んだことをしっかり復習できる など

全ての生徒から定期考査より単元テストが良いと感想

●単元テストについて

単元テストを繰り返すことで、**慣れが生じてしまい、勉強がおろそか**になっている気がする など感想



37

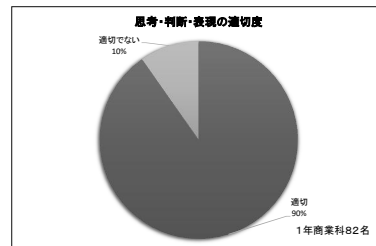
○成果●課題（思考・判断・表現）

○生徒の思考を妨げないようワークシートの工夫改善を行った。
(情報を多く入れない)

- 問いの設定
(知識・技術を活用して、思考・判断していない)
- 単元ごとのポートフォリオ評価が不十分

38

思考・判断・表現の評価



適切でない生徒の理由

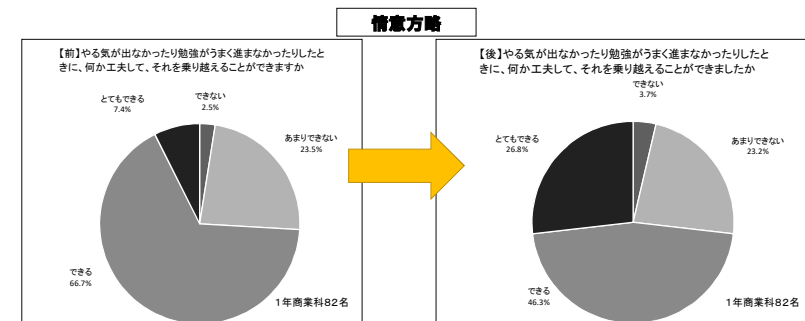
- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| ・量より質だと思う。 | ・同じ班でも評価が違う時がある。 |
| ・なぜB、Cなの？ | ・評価の基準がわからない。 |
| ・時間が無い時に最後まで書けないときがある。 | ・プリントに何が不足しているのかコメントが欲しい。 |
| ・適切だと思うが、先生の一押しプリントを参考にさせて欲しい。 | |

39

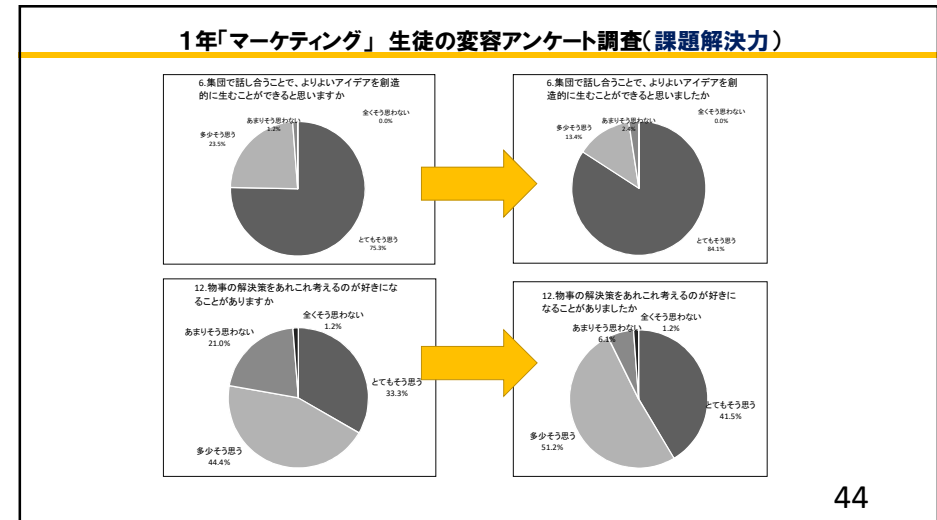
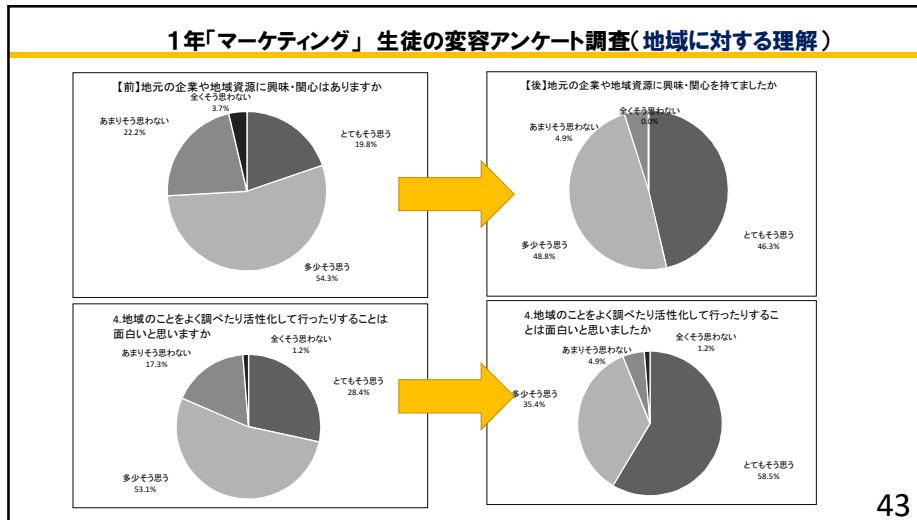
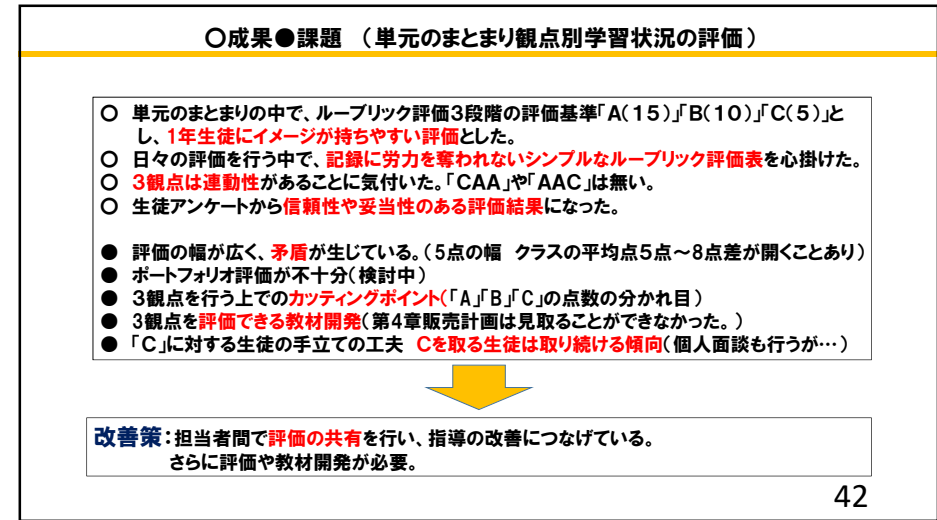
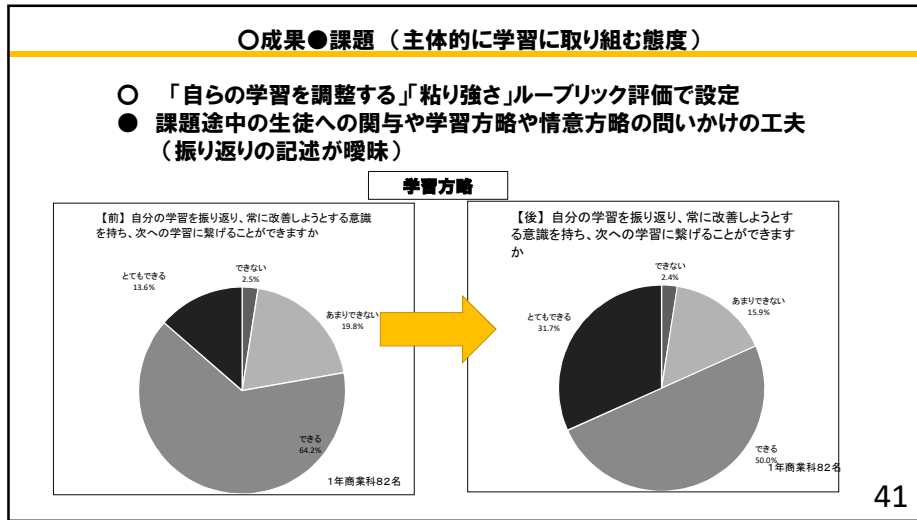
○成果●課題（主体的に学習に取り組む態度）

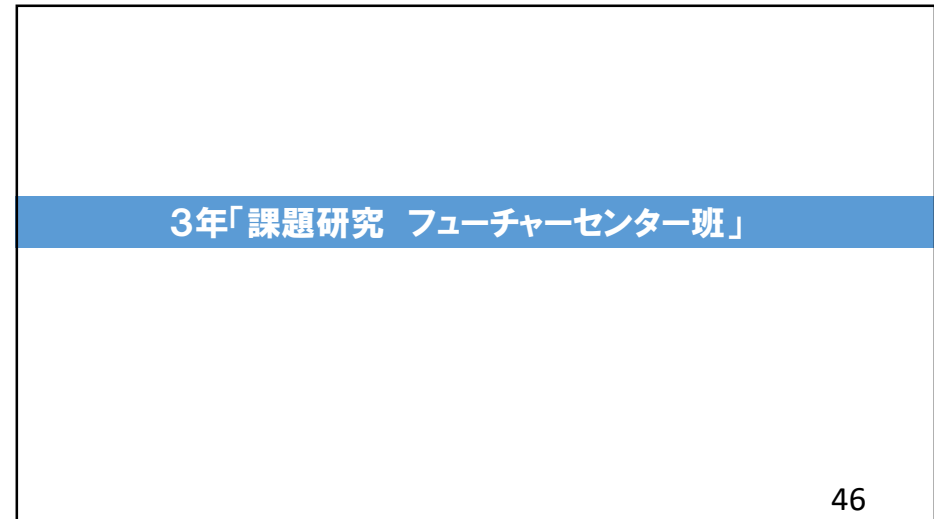
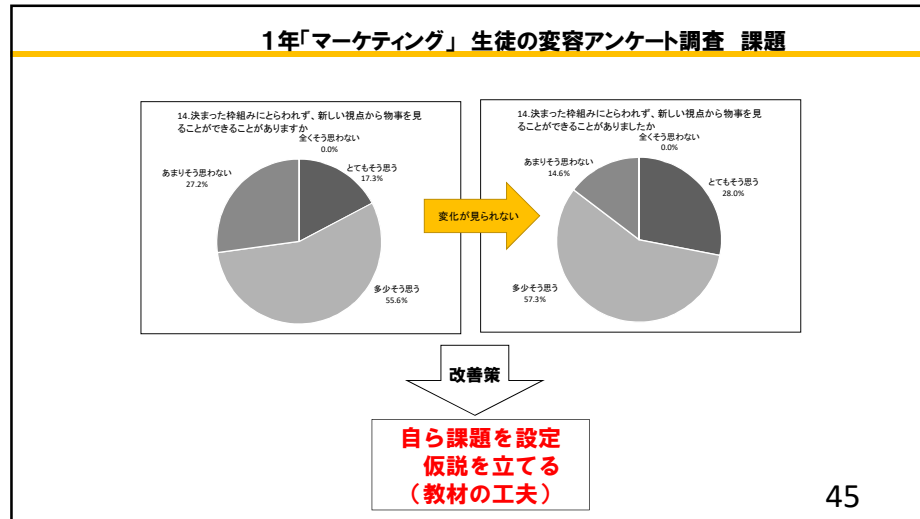
○「自らの学習を調整する」「粘り強さ」ルーブリック評価で設定

- 課題途中の生徒への関与や学習方略や情意方略の問いかけの工夫
(振り返りの記述が曖昧)



40





フューチャーセンターとは




複雑な問題

に対して未来志向で対話的な学びであり、地域などでの実践を伴う活動

社会的な課題

未来志向で対話


解決

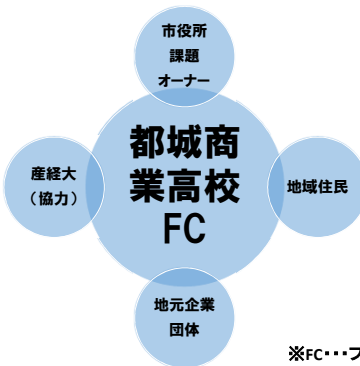




47

都城商業フューチャーセンターの目的

都城商業フューチャーセンター
地域の拠点を目標し挑戦中





※FC・・・フューチャーセンター

48

都城商業フューチャーセンターの位置づけ

都城商業フューチャーセンター
マーケティングを活用しながら対話を通して繋がりを持ち、新しいことにチャレンジしていく



対話
想いを表現
繋がり
関係性
未来志向



地域をブランディング



マーケティング
科学的な根拠
分析・調査
ビジネス思考

49

さまざまな対話手法の導入

- ・OST(オープンスペーステクノロジー)
- ・AI(ハイポイントインタビュー)
- ・24時間物語ゲーム(クイックプロトタイピング)
- ・6つの帽子
- ・ドット投票
- ・ストーリーテリング
- ・ブレインストーミング

50

学習評価

ルーブリック評価

- ・長期的ルーブリック(全体共有 統一性)
- ・中期的ルーブリック(プロジェクトごと)
- ・短期的ルーブリック(研究日誌)

参加型評価

- ・生徒が主体性を持って考えた評価基準
創発の部分で、参加型リーダーシップの発揮
(連携している地域おこし協力隊をイメージ)

51

学習評価

参加型評価(中期的ルーブリックへ)

- ・目指す生徒像を生徒が考える。
- ・より主体性を持たせる目的
- ・教師もアドバイスをを行い、連携している地域おこし協力隊をイメージ



52

今後の工夫改善等

課題研究フューチャーセンター班

- 生徒によるファシリテーション
- 生徒によるグラフィックハーベスティング
- 地域を学びのベースにした、商業の学びを活用しながら地域との関係性、感性、直感を働かせる、デザイン思考(アートのなもの)から創造的なアイデア創出

53

今後の展開

- 研究を学校全体に波及
- さらなる教材開発(他教科連携含む)
- 学習評価の研究(平均16単位の学習評価を労力に追われず)
- 学習評価「C(努力を要する)」生徒のより具体的な手立て(組織的に)



カリキュラムマネジメントの構築



カリキュラムマネジメント研修の様子

54

ご清聴ありがとうございました。



55